

《参考》ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) : 全体的な尺度

尺度	基準	TOEIC® (目安)	英検 (目安)
熟達した言語使用者	C2 聞いたり、読んだりしたほぼ全てのものを容易に理解することができる。情報をまとめ、一貫した論点で再構成できる。自然にかつ正確に自己表現ができ、非常に複雑な状況でも細かい意味の違いを表現できる。 ☞どんな高度で長い文章も簡単にわかる ☞会話は自然で、どんな複雑なことでも表現できる ☞複雑な内容のレポート・記事・書評などを書くことができる		
	C1 高度な内容のかなり長いテキストを含意まで理解することができる。言葉を探す印象を与えずに自然に自己表現ができる。目的に応じた柔軟な言葉遣いができる。複雑な話題についてしっかりと構成の文章を作ることができる。 ☞高度でかなり長い文章を正確に理解することができる ☞会話は自然で、話題・目的に応じた効果的表現を選ぶことができる ☞複雑な話題について読者のことを考えた構成の明確な作文ができる	900 以上	1 級
自立した言語使用者	B2 抽象的で複雑なテキストの主要な内容を理解することができる。母語話者と緊張しないではほぼ自然に会話できる。広範囲の話題について明確で詳細なテキストを作ることができ、自己の立場を説明できる。 ☞難しいテキストでもだいたいの内容はわかる ☞母国語話者とはほぼ自然に、リラックスして会話ができる ☞広い分野について複数の視点を示しつつ客観的に文章が作れる	740	準1 級
	B1 仕事・学校など身近な話題について、標準的な話し方であればだいたいの内容を理解できる。旅行中のたいていの事態に対処することができる。関心のある話題について、短い脈略のあるテキストを作ることができる。経験や希望を説明し、意見を短く述べることができる。 ☞日常会話ならだいたい理解できる ☞海外旅行中に、ことばを使って様々な対応ができる ☞簡単だが首尾一貫した文章を作ることができる	520	2 級
基礎段階の言語使用者	A2 自分に直接的関係がある頻度の高い表現が理解できる。簡単で日常的で身近な範囲なら情報交換ができる。自分の背景や身の回りの状況や必要性のある事柄を簡単な言葉で説明できる。 ☞家族・近所・買い物などの基本的な表現がほぼ理解できる ☞簡単な表現を使って自分の近況報告ができる ☞短いメモやメッセージが書ける	400	準2 級
	A1 よく使われる日常的表現と基本的な言い回しを理解し用いることができる。自分や他人を紹介することができ、個人的情報について質問をしたり答えたりできる。相手がゆっくり、はっきりと話して、助け船を出してくれるなら簡単な会話ができる。 ☞簡単な自己紹介ができる ☞ゆっくりした会話なら何とかついていける ☞ホテルなどでフォームに個人情報を記入できる	365	3 級

大学4年間で  
B2レベルを  
目指そう

高校3年間で  
B1レベルを  
目指そう

中学3年間で  
A1レベルを  
目指そう